

## ジョゼ・デ・ギマランイス展 ～アフリカは魅了する～

会期	2018年10月20日[土]–2019年1月14日[月・祝]
開館時間	平日 10:00～17:00 土曜・祝前日 9:30～19:00 日曜・祝日 9:30～18:00 最終入館は閉館時間30分前まで
休館日	月曜日(祝日の場合、翌日)
料金	一般：1000円(800円)、65歳以上の方・大高生800円(600円)、中学生以下・ 障害者手帳をお持ちの方とその付添者(1名)は無料。( )内は20名以上の団体料金。
主催	市原湖畔美術館[指定管理者：(株)アートフロントギャラリー]
後援	ポルトガル大使館、一般社団法人日本ポルトガル協会



「Favela Brasil Series」/箱にミクストメディア・ネオンライト/2010

## 展覧会について

### ポルトガルの国民的作家 ジョゼ・デ・ギマランイスの大規模個展

この度、ポルトガルを代表するアーティストであるジョゼ・デ・ギマランイスの個展を開催いたします。ギマランイスは、アフリカを中心とした非西洋圏のアートへの魅了を自身の創作のインスピレーションとしてきました。本展では、ギマランイス作品を彼のコレクションでもあるアフリカン・アートとの関わりを通じて紹介します。異文化との遭遇を作品制作の根源におく作家の作品を通じて、アートの力、他者を知るとは何かを考える契機となるでしょう。

## ジョゼ・デ・ギマランイスについて



1939年ポルトガル、ギマランイス生まれ。ポルトガルを代表する現代美術作家であり、絵画、彫刻、パブリックアートなどを中心に制作し、国際的に活躍しています。リスボン万博、ポルトガル領マカオの中国への返還等の国民的イベントでモニュメントやロゴマークのデザインを手掛けたことでも知られています。また、非西洋文明圏における文化の交差に強い関心を示し、自身の作品テーマに取り入れるほか、アフリカ、ラテンアメリカ、中国などのプリミティブアートの熱心なコレクターでもあります。日本国内でも、ファール立川、代官山アドレス、釧路シビックコア、宮城県図書館、越後妻有・大地の芸術祭、瀬戸内国際芸術祭など、各地で彼のパブリック・アートが親しまれています。

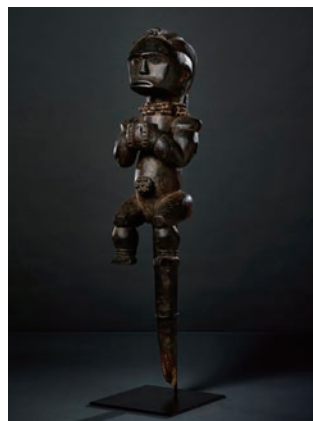
また、非西洋文明圏における文化の交差に強い関心を示し、自身の作品テーマに取り入れるほか、アフリカ、ラテンアメリカ、中国などのプリミティブアートの熱心なコレクターでもあります。日本国内でも、ファール立川、代官山アドレス、釧路シビックコア、宮城県図書館、越後妻有・大地の芸術祭、瀬戸内国際芸術祭など、各地で彼のパブリック・アートが親しまれています。

## 本展のみどころ

### インスピレーションの源：アフリカン・アートとの共演



コタ族(ガボン)による聖遺物像 (木製、真鍮)



ファン族(ガボン)による聖遺物像 (木製)

ギマランイスは、古くからアフリカ、ラテンアメリカ、中国などのプリミティブアートに魅了され、多くのコレクションを持っています。その作品の数々は、ポルトガル国内の公立美術館に所蔵されています。本展では、なかでもアフリカのファン族、コタ族の「聖遺物箱」の守り神としてつくられた彫刻を29点展示します。

## 本展のみどころ

## 特別企画 ジョゼ・デ・ギマランイス × 谷川俊太郎



本展の開催にあわせて、日本を代表する詩人・谷川俊太郎氏がギマランイスの作品に触発されて20年前に書いた詩「からっぽ」にギマランイスが描きおろした絵本『からっぽ』が出版されます（現代企画室刊）。日本とポルトガルの二人のアーティストの遭遇とコラボレーションによって生み出されるユーモアあふれる人類創生の物語は、アニメーション作品として展覧会においても展開されます。

## 主な展示作品



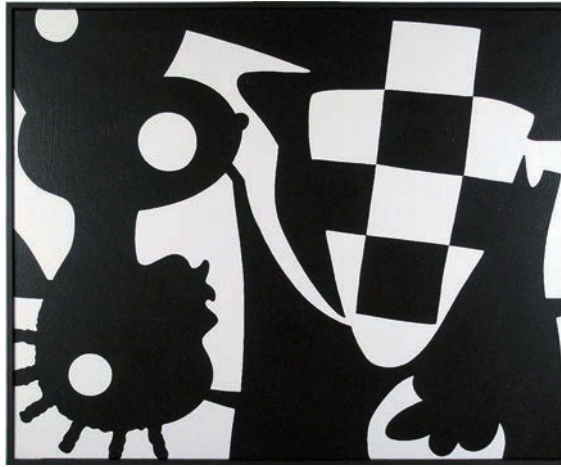
「Metropolis Series」/キャンバスにアクリル/2011



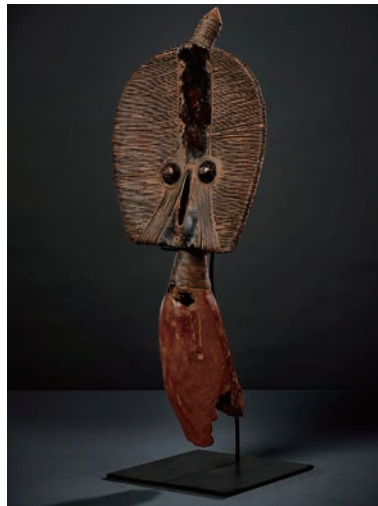
「Blue Bird」/タペストリー/1990



主な展示作品



「Negreiros Series」/キャンバスにアクリル/2011



コタ族(ガボン)による聖遺物像(木製、金属)



ファン族(ガボン)による聖遺物像(木製)



## 関連イベント情報

10月20日(土) 14:00～17:00

オープニング記念シンポジウム「アフリカはアーティストを魅了する」

講演ゲスト:ジョゼ・デ・ギマランイス、真島一郎(東京外国語大学教授)

モデレーター:北川フラム

定員:70名(事前申し込み制) 参加費:1,000円

11月23日(祝) 24日(土) 25日(日)

ポルトガル・デイ(開催予定)

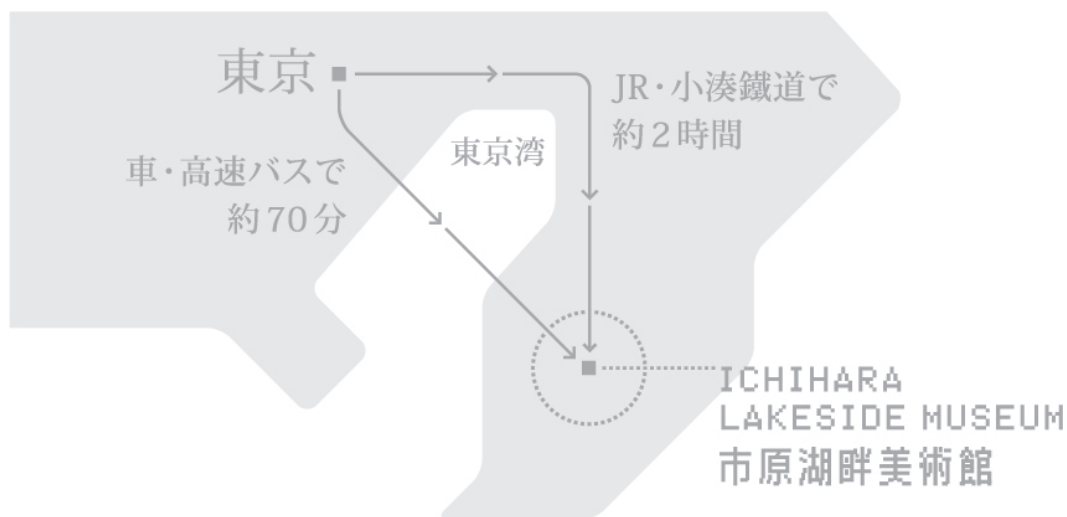
ポルトガル文化を体験できるお店の出店やワークショップを開催予定

## アクセス

所在地:〒290-0554 千葉県市原市不入75-1

鉄道で:JR 内房線五井駅乗り換え 小湊鉄道「高滝」駅より徒歩20分/レンタサイクル10分/タクシー5分

お車で:圏央道「市原鶴舞IC」より約5分

高速バスで:東京駅・羽田空港・横浜駅より約1時間  
(市原鶴舞バスターミナルよりタクシー 約5分)

## 広報についてのお問い合わせ

市原湖畔美術館 担当:鶴谷、豊福

tel: 0436-98-1525 fax:0436-98-1521

press@lsm-ichihara.jp www.lsm-ichihara.jp

